



エコ・ファーストの約束



暮らし、まいにち、エコ。

～ 環境先進企業としての地球環境保全の取り組み～

平成26年6月18日

環境大臣

石原 伸晃 殿

ライオン株式会社
代表取締役社長

濱 逸夫

ライオングループは消費財メーカーとして、いつも人のそばにいて、めぐり来るすべての一日の、人の清潔、人の健康、人の快適、そして人の環境を守り続けることを使命と考えます。2020年に向けた環境中期目標「Eco Vision 2020」に基づいて、以下の取り組みを進めてまいります。

I 低炭素社会の実現による地球温暖化防止に向けた取り組みを積極的に推進します

1. 事業活動からの温室効果ガス排出量の削減に取り組んでいきます

- ポスト京都議定書の温室効果ガス削減目標として、温室効果ガス削減のための利用可能な最先端技術の最大限の活用などにより、2020年までに事業活動（製造部門、事務営業部門、研究部門）に伴う温室効果ガス排出量を絶対量で、1990年比40%削減します。原単位（売上高）では、1990年比49%、2010年比34%の削減を目指します。

2. ご家庭で商品を使用した後に排出される温室効果ガス量の削減にも積極的に取り組んでいきます

- 洗剤などの内容物の原料を、トータル環境負荷の低減や持続可能な調達に配慮しつつカーボンニュートラルな植物起源の原料へと転換を進め、取組状況をホームページ等で積極的に公開します。また、容器包装の機能性等の確保と3Rの推進の両立を図るため、消費者とのコミュニケーションを通じた容器・包装の軽量・コンパクト化やつめかえ・つけかえ用商品の拡充および再生材料の積極的活用を検討し、プラスチック、紙、ガラスなど容器・包装材料の3R（Reduce：使用量削減、Reuse：再利用、Recycle：再資源化）目標を検討します。
- 内容物と容器・包装を合わせ、商品をご家庭でお使いいただいた後、廃棄時に排出される温室効果ガス量を2020年までに原単位（売上高）で、2010年比9%削減します。

II 循環型社会の実現に向けた取り組みを積極的に推進します

- 生きることに欠かせない最も重要な資源であり、ライオングループの多くの商品の使用に関わっている水資源の保全のために、2020年までに複数工場生産工程排水の95%以上をリサイクルします。
- 事業活動全般での廃棄物の削減・リサイクルに取り組み、リサイクル率99%以上を2020年までに全事業所で達成します。

III 自然との共生の実現に向けた取り組みを積極的に推進します

- 生物多様性に配慮した事業活動と並行して、希少生物の保護活動など生物多様性保全のための社会貢献活動に長期的な視点で取り組み、2020年には全事業所で実施、継続していることを目指します。

ライオングループは、上記取り組みの進捗状況を確認し、その結果について環境省への報告ならびにCSR報告書などによる公表を行ってまいります。

今日を愛する。
LION